

LIBRARY NEWS

CHIKUSHI JOGAKUEN UNIVERSITY & JUNIOR COLLEGE LIBRARY

文学的体験をしませんか？

図書館長 川邊 武芳

「言葉、言葉、言葉。」これは、シェイクスピアの悲劇『ハムレット』の中で狂気を装うハムレットの台詞です。悲惨な事件があるたびに校長先生が全校集会で説く「命の尊さ」やテレビから流れている「…あなたが大切だと言われるだけで生きていける」などの言葉が私たちを救えるのでしょうか？「言葉」だけでは心を動かすことも、自殺を防ぐこともできません。素朴な感情を揺さぶる文学的感動がなければ、「言葉」はただの音または文字の羅列にすぎないのです。

目も見えない、耳も聞こえない、ものも言えない三重苦を抱えて生まれたヘレン・ケラーをご存知ですか？彼女は有名な作家になるのですが、『奇跡の人』という映画の中で、家庭教師のサリバン先生が基本的な読をする凄まじい闘いを繰り返し、手文字で「言葉」を教えようとします。ある日、ヘレンは井戸から流れ出る冷たい水の感触と手の平に描かれた“water”という「言葉」がつながった瞬間、初めて動物でなく人間の感動の叫び声をあげます。奇跡が起ったのです。以来次々に物の名称だけでなく「愛」のような心を表す言葉も理解するようになります。私たちはこんな感動を体験することはできませんが、文学や映画を通して追体験することはできます。

私が忘れられない作品のひとつに有島武郎の短編「一房の葡萄」があります。今も鮮明な光景として思い出します。少年は絵をかくのが好きな子で、横浜の山の手にある学校から見える海や船の景色をもっとうまくかきたいのですが、自分の絵の具ではうまく出せません。昼休み時間にひとり残っていたとき、級友の西洋絵の具を盗みます。それが見つかって先生のところにつれていかれます。先生は「自分のしたことをいやなことだったと思っていますか」と言っただけで、しくしくと泣きつづける少年に窓の外の蔓から一房の葡萄をもぎとって与えます。先生の真っ白い手とうすすらと粉をふいた紫色の房の光景は私の初めての文学的体験です。

その作品をいつ読んだかはっきり覚えていませんが、私が小学校3年の二学期から担任になった30歳半ばの美しく優しいN子先生の思い出と重なっているのです、そのころだったと思います。2年の時は、学級費のおつりで買い食いをしたのを見つけて、仲間数人と教壇に立たされ往復ビンタの見せしめの罰を受けるなど惨めな思いをした後ただだけに、その作品は、N子先生の暖かい眼差しと穏やかな言葉と重なって、私に生きる勇気と誇りを与えてくれたのです。

「言葉」の最も大切な役割は、文学的体験を通して生きる力を育むことです。

平成18年度

「読書感想文コンクール」のお知らせ

皆さんの図書館利用を促進するために、次の要領で「読書感想文コンクール」を行いますので、気軽に応募下さい。

- 応募資格 : 筑紫女学園大学・短期大学部の在學生
- 応募対象書物 : 図書館所蔵の書籍(図書館から借りた本)でジャンルは問いません。必ず、図書の請求記号(背ラベル)を書籍の前に記入して下さい。
- 応募期間 : 2006(平成18)年6月1日(木)～7月31日(月)
- 感想文字数 : 900字以上1200字以内(A4紙を使用してパソコンで日本語横書き、35字×35行)
- 応募場所 : 8号館図書館入口の「感想文提出ボックス」
- 審査委員会 : 図書委員会
- 審査結果の発表 : 2006(平成18)年10月中
- 著作権等について : 応募していただいた「読書感想文」の著作権は本学図書館に帰属します。また、優秀作品等については、冊子およびホームページに掲載の予定です。
- 表彰 : 最優秀作品 1～2名(10,000円相当の図書カード)
優秀作品 2～3名(5,000円相当の図書カード)
佳作 3～4名(3,000円相当の図書カード)

▼感想文作成例

890K39 「コミュニケーション物語」を読んで

筑紫 花子 (英語学科4年)

私がこの本を図書館から借りて読みたいと思ったのは、私が受験した入試問題の一節にこの本からの出題があり、その時大変感銘を受けたからです。いま改めて読んでみて、著者の考えかたに大変考えさせられるところがありました。

それは・・・

－ 35字 －

3
5
行

*「コンクール」の問い合わせは、図書館まで

CiNiiが機関定額制で利用できます。

◆1 CiNii (サイニイ) とは

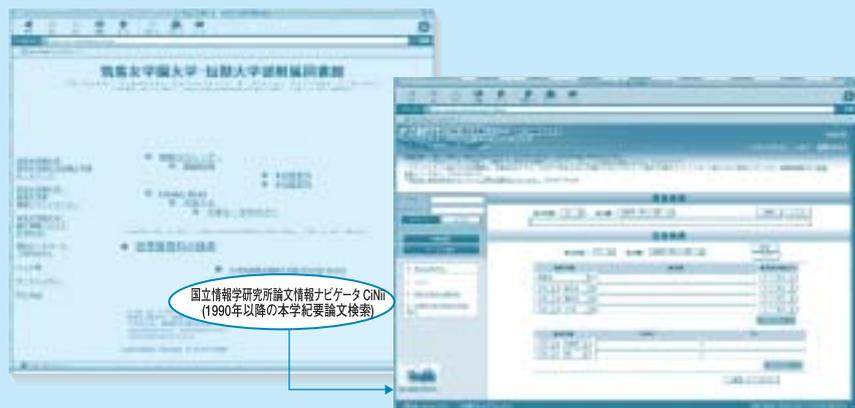
国立情報学研究所論文情報ナビゲータ(CiNii)は全国の大学の研究紀要、学協会誌、国立国会図書館雑誌記事索引などの学術論文を横断検索することができるデータベースです。

更に、国立情報学研究所電子図書館(NII-ELS)に本文が登録されていれば、検索結果から本文へナビゲート、自館に所蔵がない雑誌でも必要な論文だけを閲覧することができます。

◆2 機関定額制とは

論文本文には無料で一般公開されているものと、発行機関が料金を設定している有料のものがあります。また、有料のものでも機関定額制を利用すれば登録機関の構成員(学生・教職員)に限り無料で利用できるものもあります。

平成18年4月から本学も機関定額利用登録を行ないました。学内LANに接続されているパソコンで、図書館のホームページからアクセスすれば機関登録利用者とみなされますので、利用規程を確認のうえ、おおいに利用してください。



◆3 サイトライセンス個人ID

有料の論文でも機関定額利用者は料金優待などの特典があります。有料の論文を利用したいときは、学内LANに接続されているパソコンから「新規登録」で利用登録を行ってください。国立情報学研究所からサイトライセンス個人IDとパスワードが付与されます。利用登録は無料です。ただし、学内LANに接続されていないパソコンから利用登録を行なうと、機関定額利用者とみなされませんので利用登録料2,100円が課金されることとなります。ログインボタンの上に「筑紫女学園大学様」という表示があることを確認しておいてください。

サイトライセンス個人ID取得後は、自宅のパソコンなど学外からでも学内と同じ条件で利用することができます。詳細はCiNiiヘルプ等を参照してください。

◆4 Citation Index

CiNiiからThomson Scientific社のCitation Indexを検索することができます。

Citation Indexは世界中の重要な雑誌に掲載された学術論文がほぼ網羅されている記事索引です。CiNiiトップ画面の左側にあるSCI/SSCI/A&HCIまたはCiNii+SCI/SSCI/A&HCI(CiNiiとCitation Indexの両方を検索する)から利用できます。

Citation Indexの場合は論文の情報を表示する際に、1論文ごとに105円課金されます。また、本文を見ることはできません。

図書館からのお知らせ

4月1日付をもって、「図書館規程」および「学生の図書館利用に関する細則」が改正され、開館時間・帯出期間が次のように変更されましたので、お知らせいたします。

1 開講期間中（平日）の図書館の開館時間

これまで、臨時的措置として平日の8号館図書館の開館時間を延長してきましたが、今回、規程で開館時間が次のように決定しました。

8号館図書館・・・午前9時～午後7時30分

4号館図書館・・・午前9時～午後5時

2 帯出時間・・・15日間に延長

これまで、図書の手出し期間は手出し日を含め8日間でしたが、1週間延長し15日間になりました。

図書館ホームページを一新

1 「マイライブラリ」が新設されました。

図書館の情報に関する、あなた個人のページができました。
図書館からのお知らせや新着情報などを見ることができます。

2 インターネットを活用し、予約が簡単に！

4月から図書館システムがバージョンアップされ、予約等が簡単になりました。

図書館のホームページに是非アクセスしてください。
ホームページアドレス <http://www.lib.chikushi-u.ac.jp/>
☆詳細についてはカウンターへお尋ねください。

発行 筑紫女学園大学・短期大学部附属図書館

〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1

TEL 092(925)9910 FAX 092(925)3318

印刷 久野印刷株式会社